

奈良県砂防ボランティア協会の方々を対象に、六甲砂防事務所の事業概要説明及び、管内に設置されている砂防堰堤を案内し、六甲山地での砂防事業の取り組みについての説明を行いました。現地案内には、奈良県砂防課の方にも参加いただきました。

概要

日 時： 令和2年11月13日（金） 13:00～16:00
 場 所： 神戸市中央区（新生田川、宇治川流域）
 主 催： 奈良県砂防課、奈良県砂防ボランティア協会
 参加人数： 約40名



事業概要説明の様子

○六甲砂防事務所で整備した砂防堰堤を案内

六甲山地の斜面は急峻で、風化した花こう岩（マサ土）で覆われているため、雨が降ると崩れやすい地形であることを、過去に六甲山地で発生した土砂災害の写真を変えながら説明し、六甲山地の特徴を知っていただきました。

また、現在、六甲砂防事務所で取り組んでいる砂防事業やグリーンベルト整備事業、各種の監視装置の設置状況、地域防災力の向上のために実施している啓発活動についても理解を深めていただきました。

現地では、六甲砂防事務所で整備している砂防堰堤を直接間近で見させていただきました。

今回の現地案内が、今後の砂防ボランティア活動のお役に立つと幸いです。



砂防堰堤見学の様子（再度谷堰堤）



砂防堰堤見学の様子（諏訪山第二堰堤）

砂防ボランティアとは

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災の際に、建設省（当時）からの呼びかけにより全国各地から砂防関係技術者が集まり、土砂災害危険箇所の調査等に協力したことから活動が始まっています。

砂防ボランティア協会とは

砂防ボランティアが、相互に連絡をとりあったり、研修活動等に取り組むため、また、砂防関係の行政組織の支援等を得るためには、それぞれの地域ごとに組織化が図られることが望まれました。そのため、各都道府県単位または地域ごとに「砂防ボランティア協会」等として組織化が図られました。令和2年6月現在、71団体、6,409名の会員数になっています。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052
 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
 TEL：078-851-0535

